

## 2024年夏季手当

### 要求書提出

#### 基準内賃金×2.3ヶ月以上の支給を求める

コロナ収束後も、JR貨物グループは厳しい舵取りを余儀なくされ、2023年度決算では非常に厳しい結果となりました。このような中においても、組合員は「JR貨物は必ず復活する」を合言葉に、また、国からの指定公共機関の責務として、日々、安全安定輸送に努めており、この難局を労使が一体となって打破していかなければなりません。また、今年度は「2024問題」がクローズアップされ、JR貨物に対する期待は大きく、社内全体の士気を向上させ、この期待に応えていく必要があります。

期末手当においては、毎年のように低額回答が続き、2024春闘においてはベア実施となりましたが、他企業と比べれば賃金改善が進んでおらず、このことが多くの離職につながっていると言っても過言ではありません。将来を担う有望な社員の離職は、JR貨物にとって大きな損失となり、会社は「JR貨物グループ中期経営計画2026」を策定し、次の150年に向けて走り出していますが、賃金改善が進まなければ離職は止まらず、また、優秀な社員を確保出来ず、150年どころか15年先にも危機的な状況に陥るかもしれません。

以上を踏まえ、将来にわたって安心して働ける環境を整えるため、賃金改善は必須である主張を理解して頂き、会社の状況が大変厳しいことは理解しますが、私達の要求に応えられる体力は十分にあると認識しており満額回答を強く求めます。